

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名		公表日					回収数	
発達支援ルーム ピースプラント阿倍野		2025年 3月 1日					52	47
		利用児童数				回収数		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	46	1			柱が気になる。	児童や活動内容に合わせて職員を適切に配置し事故を防ぐ。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	47				ご意見なし。	現在の職員数は維持していきたい。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	47				物が多い。	必要性に応じて、遊具の配置を変え、視覚情報を調整する事で対応させていただけます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	47				ご意見なし。	今後も療育室内を清潔で、安心・安全に療育出来るようにしていきたい。
適切な 支援 の 提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	47				子供に寄り添った支援を受けていると感じる。	今後も、保護者の方や子どもの情報交換を行ってまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	45	2			合っていると感じる。	方向性がずれないように、定期的に客観的な視点で評価する。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47				作成されていると感じる。	子どもの成長に合わせて、保護者の方と話をし、支援計画、モニタリングを作成する。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	47				適切に設定されている。	今後も、子どもや家族に支援出来るようにしていきたい。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	47				子どもに合った支援が行われており、とても成長を感じる。	今後も子どもの成長に合わせて支援をしていきたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	47				一つの遊具で様々な使い方をされている。	子どもに合わせた活動を考案し、マンネリ化しないようにする。
保護者 への 説明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	47				サービスなし。	子どもに合わせて必要な支援があれば、そのような機会を作っていくようにしていきたい。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	47				契約を行った際に説明があった。	保護者の方に必要な情報を分かりやすく説明をする。保護者の方が安心できるようにしていきたい。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47				変更があれば、その都度説明を受けている。	保護者の方と情報交換をしていき、子どもの成長を促していきたい。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	47				サービスなし。	療育後など保護者に情報交換を行い、家族の方に支援できるようにしていきたい。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	47					職員間での情報共有も徹底していく。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	47				サービスなし。	療育だけではなく、保護者の方と情報交換し、少しでも成長につながるようにしていきたい。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47				療育中に時間をとって話しをしてもらっている。	今後も保護者の方との関係性を気付けていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	47				勉強会や座談会などがあった。	保護者同士でコミュニケーションが取れる機会を作りたい。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	47				児童発達支援管理責任者やリーダーが主に対応されている。	どの職員でも相談し解決できるようにしていきたい。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	47				解説をしながら療育を行っている。	保護者の方と情報交換をしていき、子どもの成長を促していきたい。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	47				見たことがある。	保護者の方に分かりやすいようにしていきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47				ご意見なし。	今後も個人情報の扱いには十分注意していきたい。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	47				ご意見なし。	定期的を実施する。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	47				避難訓練に参加したことがある。	今後も職員も意識できるようにしていきたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	47				安全に配慮してくれている。	今後も継続する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	47				ご意見なし。	今後も迅速な対応を行う。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	47				安心して通えている。	今後も安心して通えるように関係性を作っていきたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	45	2			楽しんで通っている。	今後も子ども達を楽しめるような課題に取り組んでいきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	47				満足している。	子ども達が達成感を感じてもらえるような支援をしていきたい。